

- 問1 日本の古代における土地制度について、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 有力な農民に土地の所有権を認め、年貢を村全体でまとめて納めさせた。 | 2. 新しく開墾した土地であれば、その土地を永久に私有することを認めた。 | 3. 戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田を与え、死ぬと国に返還させた。 | 4. 土地の所有者に地券を発行し、収穫量ではなく地価に応じた現金を納めさせた。 |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---|
- 問2 奈良時代の税制度について、平城宮跡から出土した「塩三斗」や「海藻六斤」といった記述がある木簡（荷札）が証明している税の仕組みとして、正しい説明はどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 地方の国府において、年間60日を限度として土木工事などの労働に従事する仕組み。 | 2. 口分田の面積に応じて、収穫した稲の約3%を地方の役所に納める仕組み。 | 3. 都での労役の代わりとして、麻布などを都へ運んで納める仕組み。 | 4. 地方の特産品を都まで運び、中央政府の財源として納める仕組み。 |
|--|---------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
- 問3 743年に制定された墾田永年私財法は、それまでの「すべての土地と人民は国家のものとする」という公地公民の原則を大きく変えるきっかけとなりました。この法律によって、貴族や有力な寺社が大規模に開発を進めて所有した私有地の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 守護領 | 2. 荘園 | 3. 地頭請 | 4. 蔵入地 |
|--------|-------|--------|--------|
- 問4 710年に、唐の都である長安をモデルとして現在の奈良県に造られた、律令国家の政治の中心地となった都の名前を選びなさい。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 平安京 | 2. 藤原京 | 3. 難波京 | 4. 平城京 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 奈良時代の律令国家において、一般の成人男子が負っていた税や義務に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 特産物を納める調や労役に代わる布を納める庸など、重い税や労役の負担が課されていた。 | 2. 惣と呼ばれる農民の自治組織を通じて、村単位でまとめて労役の免除を申請していた。 | 3. すべての税を絹や布に統一して納めることが定められ、稲や特産物の納入は免除されていた。 | 4. 田の面積に応じて稲を納める租の負担が免除される代わりに、兵役のみが課されていた。 |
|--|--|---|---|
- 問6 正倉院に収蔵されている、美しい螺鈿（らでん）の装飾が施された「五絃の琵琶」などの宝物は、当時の日本が大陸と盛んに交流していたことを示している。これらの国際色豊かな宝物の多くは、どのような手段で日本にもたらされたか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|-----------------|
| 1. 遣隋使による中国（隋）との交流 | 2. 平安時代の日宋貿易による輸入 | 3. 遣唐使による中国（唐）との交流 | 4. 鑑真が来日した際の献上品 |
|--------------------|-------------------|--------------------|-----------------|
- 問7 律令国家では「公地公民」の原則のもと、人々に口分田を与えて税を徴収する班田収授法が行われました。しかし、人口の増加により土地が不足したため、743年に新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることを認める法令が出されました。この法令の名称を選択してください。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 1. 墾田永年私財法 | 2. 三世一身の法 | 3. 地租改正法 | 4. 班田収授の法 |
|------------|-----------|----------|-----------|
- 問8 奈良時代、元明天皇の命により、各国の産物、土地の肥沃さ、地名の由来や古くから伝わる言い伝えなどを記録して提出させた報告書を何といいますか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 古事記 | 2. 日本書紀 | 3. 万葉集 | 4. 風土記 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問9 古代日本の律令国家において、戸籍に登録された6歳以上の人々に、生きている間だけ一定の面積の田（口分田）を分け与え、死後は国に返還させた制度を何といいますか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------|
| 1. 地租改正 | 2. 公地公民の制 | 3. 太閤検地 | 4. 班田収授法 |
|---------|-----------|---------|----------|
- 問10 奈良時代の東大寺の大仏造立に関する記述として、当時の資源供給の背景を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 現在の山口県にある長登銅山から産出された銅が、大仏の主要な原料として使用された。 | 2. 朝鮮半島から輸入された大量の銅を主原料として、最新の渡来技術によって造られた。 | 3. 天武天皇が全国の豪族に命じて、各家庭に眠っていた銅製品を回収して原料とした。 | 4. 聖徳太子が飛鳥寺を建立した際の余った銅を、平城京まで運んで再利用した。 |
|---|--|---|--|
- 問11 奈良時代、聖武天皇が東大寺に大仏を造り、全国に国分寺や国分尼寺を建立した目的として最も適切なものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 仏教の力によって伝染病や社会の不安を鎮め、国家の安定を図ろうとする鎮護国家の思想を実践するため。 | 2. 海外からの軍事的な脅威に対抗するために、寺院を軍事拠点として整備し、僧兵を訓練して防衛力を高めるため。 | 3. 遣唐使の派遣に必要な膨大な経費を賄うため、全国の寺院を拠点として広く寄付を募り、財政を立て直すため。 | 4. 地方の豪族に寺院を管理させることで、中央政府による土地と人民の支配を強化し、班田収授法を徹底するため。 |
|---|--|---|--|
- 問12 白村江の戦いでの敗戦が、その後の日本の対外関係や文化交流に与えた影響についての記述として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 唐との国交が完全に断絶したため、遣唐使の派遣そのものが廃止され鑑真らの来日も阻止された。 | 2. 新羅が日本を支配下においたため、遣唐使は新羅の許可なしに航行することができなくなった。 | 3. 朝鮮半島での影響力を強めた日本は、北路と南路の両方を自由に使い分けて遣唐使を派遣した。 | 4. 唐や新羅との関係悪化により安全な北路が使えなくなり、遣唐使は危険な南路を通ることを余儀なくされた。 |
|---|--|--|--|
- 問13 飛鳥時代から奈良時代にかけて九州北部に置かれ、西日本の統括や、東アジア情勢に対応した外交・防衛の拠点となった古代の地方官庁を何と呼びますか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|----------|--------|
| 1. 国府 | 2. 鎮守府 | 3. 六波羅探題 | 4. 大宰府 |
|-------|--------|----------|--------|
- 問14 奈良時代、相次ぐ反乱や疫病の流行などの社会不安を取り除くため、聖武天皇が「仏教の力で国を治め、守る」という考えに基づき、東大寺に大仏を建立しました。このような当時の政治思想を何といいますか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 浄土信仰 | 2. 鎮護国家 | 3. 末法思想 | 4. 神仏習合 |
|---------|---------|---------|---------|